

# 三井住友海上火災保険(株) 岐阜支店

岐阜市・保険業

平成30年度  
認定

全社で働き方改革が行われる中、岐阜支店では原則19時前退社の徹底や、育休を取得した社員の復職支援などに注力。復職後は短時間勤務等も可能としたことで、岐阜支店の離職率は減少傾向にある。

従業員数／男性23名 女性62名 計85名 ※平成31年1月現在



寺子屋勉強会で業務インストラクターの安藤由香利さん(左)から保険商品について学ぶ若手社員。若手だけでなく全社員に向けた勉強会もあり、Web会議システムによって、離れた支店の社員も受講できるようにしている。

## 支店の取り組み、全社の参考に

金融業・保険業

岐阜支店では働き方改革の二環で、代理店の販売網集約や事務作業の見直しなどを進め、2018年12月末の効率化指標では全国平均比160%を達成した。時間外労働削減に向けては上司の声掛け

はもちろん、全社員が毎日、机に退社予定時間を記したプレートを設置するなどしている。また「月末最

終日は早帰り」を支店スローガンに定め、仕事を立て込む月末を見越して、余裕をもったスケジュール管理に努めている。

社員教育については、岐阜支店の社員の約4割が若手であることから16年9月から毎月、「寺子屋勉強会」と称した保険商品などに関する勉強会を開いている。若手が力を付けた結果、18年度上半期の営業成績は全国61支店中トップの成績を収め、岐阜支店を参考にしたこの取り組みは全社に紹介された。

女性が活躍しやすい職場づくりにも力を入れる。佐々木良子さんは15年に育休を取得、育休中は会社の復帰支援プログラムを活用してスキルの維持・向上に務め、17年春に営業職で復帰。職場のバックアップもあり、代理店と連携して22社の新規企業開拓を達成するなど、成果を挙げ、ロールモデルとし



育休取得後に営業職で復帰した佐々木良子さん。育休中に会社の復帰支援プログラムを活用してスキルの維持・向上に務めたことや職場のバックアップもあり、22社の新規企業開拓を達成するなど目覚ましい成果を挙げている。

て全社内内で放送される番組で紹介された。佐々木さんは、「育休を取る社員は多く、職場の理解もあって働きやすい。これからもメリハリを付け、育児と仕事を両立させていきたい」と笑顔を見せる。

角洋治支店長は今回の認定を受け「女性活躍推進等が評価されたことは喜ばしいこと。今後も働き方改革や健康経営を推進していきたい」と話している。